

龍 谷 大 学

経 営 学 論 集

第60巻第1・2号

2021年5月

論 文

主体的学修促進のための仕組みへのエビデンス志向アプローチ (4)

——アソシエーション分析による受講生のつながりの抽出と

その属性としての特性の検討——……………寺 島 和 夫 (1)

改革開放政策後の中国企業のコーポレート・ガバナンスの変化

——テキスト分析による国有企業と民営企業の比較への試論——…

陳 韻 如
井 村 直 恵 (17)
中 岡 伊 織

経営学会会則

- 第1条 本会は、龍谷大学経営学会と称し、事務所を龍谷大学内に置く。
- 第2条 本会は、経営学を中心とする学術の研究促進とその普及を目的とする。
- 第3条 本会は、前条の目的を達成するため、次の事業を行う。
- (1) 研究会の開催 (2) 機関誌その他の出版
(3) 講演会の開催 (4) その他、本会が適当と認める事業
- 第4条 本会は、次の会員をもって組織する。
- (1) 普通会員 ① 龍谷大学経営学部の専任教員で、本会の事業に関心を持つ者。ここで専任教員には特別任用教員を含む。
② 龍谷大学経営学部卒業生ならびに龍谷大学大学院経営学研究科課程修了者のうち会員資格の継続を希望する者。
③ 学会評議員会の承認を得た者。
(2) 学生会員 龍谷大学経営学部学生ならびに大学院経営学研究科の学生。
(3) 賛助会員 本会の主旨に賛成し、その事業を賛助する者。
会員は、本会の諸事業に参加し、本会の出版物の配布を受けることができる。
- 第5条 本会に、龍谷大学経営学部の専任教員の会員をもって評議員とする評議員会を置く。評議員会は、年間活動の策定、予算の承認、役員を選出、会則の改正、その他、本会の運営に関する基本事項について議決する。
- 第6条 本会の運営にかかわる日常業務には、下記の役員によって構成される学会運営委員会がこれにあたる。
- (1) 会長 1名 (4) 庶務委員 1名
(2) 副会長 1名 (5) 会計委員 1名
(3) 編集委員 若干名 (6) 会計監査委員 1名
- 第7条 役員は、すべて評議員中より互選し、その任期は1年とする。ただし、重任を妨げない。
- 第8条 本会の経費は、会費、事業収入、寄付金、および龍谷大学からの助成金をもってこれにあてる。会費は、普通会員、賛助会員については、年額5,000円（別に入会金2,000円）、その他の会員については年額3,000円（別に入会金2,000円）とする。
- 付則 本会会則は、平成4年4月1日から施行する。
平成12年5月24日 第4条 第5条 第8条改正。
平成16年5月26日 第4条改正。
平成17年3月23日 第4条改正。
平成22年6月2日 第4条改正。

学会評議員 (ABC順)

2020年5月現在

秋庭 太	◎加藤 正浩	○坂本 雅則
藤木 潤司	木下 徹弘	鈴木 学
藤岡 章子	小長谷 大介	寺島 和夫
○濱田 崇嘉	楯塚 賢太郎	○妻木 進吾
林 尚毅	李 洙任	○梅澤 俊浩
細川 孝	松永 敬子	
井手 健二	○西川 浩司	
○岩田 浩	◎西岡 久充	◎印は会長
梶脇 裕二	野間 圭介	◎印は副会長
		○印は学会各委員

2020 年度 経営学会 評議員会

(2020 年 6 月 17 日)

〈報告事項〉

1. 2019 年度事業報告について

- (1) 学術誌『龍谷大学経営学論集』
第 59 巻第 1・2 号 (2020 年 3 月 31 日発行)
3 編
第 59 巻第 3・4 号 (2020 年 5 月 31 日発行)
3 編
- (2) 学生論集第 59 号 (2020 年 3 月 12 日発行) 4 編
- (3) 学会通信第 53 号 (2020 年 3 月 12 日発行)
- (4) 公開講演会 開催なし
- (5) 研究・教育懇談会
日 時 2019 年 12 月 11 日 (水)
場 所 紫英館 6 階会議室
報告者 Sean A. WHITE
演 題 「アメリカ高等教育における先進的なグローバル教育プログラムの実態調査について」

(6) 研究部会活動

- 簿記検定に関する調査研究会
代表 井手 健二
- 経営情報教育研究部会 代表 寺島 和夫
- チーム・リーダーシップ研究部会
代表 濱田 崇嘉
- 多国籍企業の知的財産マネジメントと
グローバル・シチズンに関する研究部会
代表 林 尚毅
- 京都の産業と企業研究部会 代表 細川 孝
- 異文化ビジネスコミュニケーション研究会
代表 李 洙任

(7) 学生研究活動助成

- ①第 3 回大学生 CSV アイデアコンテスト (立教大学 7/13)
- ②第 66 回日本学生経済ゼミナール大学プレゼンテーション部門予選 (関西大学 10/27)
- ③第 10 回西日本インカレ合同研究会 (大阪経済大学 11/24)

(8) 学術学会助成支出

日本比較経営学会 西日本部会

代表 林 尚毅

日本経営学会 関西部会

代表 細川 孝

- (9) 学会誌交換 239 件

2. その他

新入生入会費について

→2020 年度評議員会において「経営学会会則」第 8 条改正

(2019 年 6 月 5 日開催の運営委員会で新入生入会金廃止の方向で承認)

〈審議事項〉

1. 評議員の異動について【資料 1】

2. 2019 年度決算報告 (案) について【資料 2】

3. 2019 年度監査報告について【資料 3】

4. 2020 年度会長選挙【資料 1、4】

5. 2020 年度運営委員 (案) について

- 会 長 加藤正浩
- 副会長 西岡久充
- 編集委員 坂本雅則 (委員長), 岩田 浩,
妻木進吾, 西岡久充, 西川浩司,
濱田崇嘉
- 庶務委員 西岡久充
- 会計委員 濱田崇嘉
- 会計監査委員 梅澤俊浩

6. 2020 年度事業計画 (案) について

- (1) 学会誌
第 60 巻第 1・2 号 (発行予定)
第 60 巻第 3・4 号 (発行予定)
- (2) 学生論集
第 60 巻 (発行予定)
- (3) 学会通信
第 54 巻 (発行予定)

(4) 公開講演会（延期予定）

日時 2020年6月9日（火）予定

講演者 公認会計士・監査審査会会長

櫻井 久勝 氏

演題 「経済社会を支える会計と監査」

(5) 研究・教育懇談会

1～3回（開催予定）

(6) 研究部会助成【資料5】

募集予定

(7) 学術学会助成【資料6】

募集予定

(8) 学生研究活動助成【資料7】

→従来、学生の研究活動については、研究活動の活発化を促進するために認めている。

（助成対象）

① ゼミ連の研究活動（交通費・参加費）

→昨年度については活動していない。項目は助成対象として残しておく。

② 個別ゼミが参加する学外研究大会参加（交通費・参加費）

→今年度は未定

（従来の申請および助成方式）

・ 研究部会活動助成、学術学会助成と同様に、年度初めに助成希望者が予算申請を行う（ゼミ連の研究活動を含む）。

・ 予算の枠内で、あらかじめ補助額（予定）を決定する。

・ 助成対象者の支出実績に基づいて支出する。

③ 演習論文集作成助成（1人2,000円の助成）
学部共通コースの学生については学部所属に限る。

7. 2020年度予算（案）について【資料8】

8. その他

新入生入会費について

→2020年度評議員会において「経営学会会則」第8条改正

（2019年6月5日の運営委員会で新入生入会金廃止の方向で承認）

2019年度龍谷大学経営学会決算報告(2019/4/1~2020/3/31)

〈収入の部〉

単位：円

単位：円

項目	金額
会費収入	
2019年度新入生入会費	980,000
2019年度新入生会費	1,476,000
在学生(2年次以降)会費	4,137,000
教職員会費	122,000
賛助会員費	0
会費遅延入金分	570,000
会費収入額	7,285,000
寄付金収入	0
雑収入	0
当年度収入額	7,285,000
前年度繰越金※	13,398,043
特別会計(定期預金)からの繰戻	2,537
新入生等(2020年度新入生等)前受金収入	2,445,000
合計	23,130,580

※(前年度繰越金)

普通預金期首残高	15,854,042
2019年度新入生入会費	△980,000
2019年度新入生会費	△1,476,000
前年度繰越金	<u>13,398,043</u>

単位：円

〈特別会計〉

前年度繰越金(定期預金期首残高)	30,000,000
一般会計(普通預金)からの繰戻	0
定期預金利息収入	2,537
一般会計(普通預金)への繰入	△2,537
次年度繰越金(定期預金期末残高)	<u>30,000,000</u>

〈支出の部〉

単位：円

	項目	金額
事業費	学会誌発行費	1,864,600
	印刷費	976,320
	原稿料	748,000
	原稿編集費	50,000
	発送費	90,280
	学会活動費	909,800
	講演会費	0
	学生論集費	821,800
	学会通信費	88,000
計	2,774,400	
研究活動費	研究部会活動費	250,606
	学術学会助成費	51,000
	研究・教育懇談会費	0
	学生研究活動助成費	972,700
	大学院生学会活動費	0
計	1,274,306	
事務費	消耗品費	998
	通信費(切手代)	0
	雑費	0
	会議費	13,200
計	14,198	
当年度支出額	4,062,904	
特別会計(定期預金)への繰入	0	
次年度繰越金(普通預金期末残高)	19,067,676	
新入生等会費前受分	2,445,000	
その他	16,622,676	
合計	23,130,580	

経営学会 2019 年度支出の部明細

単位：円

学会誌発行費			
(印刷費)			
No. 2	5.23	『経営学論集』第58巻第3号 並500・上50部	624,240
12	9. 3	『経営学論集』第58巻第4号 並500部	173,880
43	3.25	『経営学論集』第59巻第1・2号 並400部	178,200
計			976,320
(原稿料)			
No. 4	6.12	『経営学論集』第58巻第3号 執筆者8名	408,000
11	8.19	『経営学論集』第58巻第4号 執筆者4名	176,000
44	3.25	『経営学論集』第59巻第1・2号 執筆者4名	164,000
計			748,000
(原稿編集費)			
No.36	2.28	『経営学論集』他 欧文タイトルチェック10件	50,000
計			50,000
(発送費)			
No.33	2.26	『経営学論集』第59巻1～4号 他大学発送用	90,280
計			90,280
(教育研究資料発行費)			
No.			
計			0
学会誌発行費計			1,864,600

学会活動費			
(講演会費)			
No.			
計			0
(学生論集費)			
No.34	2.27	『学生論集』第59号 執筆謝礼 図書カード	120,000
41	3. 6	『学生論集』第59号 印刷代 1,100部	701,800
計			821,800
(学会通信費)			
No.40	3. 4	『学会通信』第 53 号 印刷代 1,000 部	88,000
計			88,000
学会活動費計			909,800

研究活動費			
(研究部会活動費)			
No. 6	8. 1	謝金 李 洙任教授	10,000
7	8. 1	会合費 李 洙任教授	6,000
8	8. 1	謝金 李 洙任教授	15,000
9	8. 1	会合費 李 洙任教授	6,000
13	9.13	交通費 寺島 和夫教授	24,260
14	9.13	会合費 寺島 和夫教授	10,651
15	9.13	会合費 寺島 和夫教授	12,483
17	10.25	印刷製本費 林 尚毅教授	27,928
18	11.11	交通費 寺島 和夫教授	1,960
19	11.12	会合費 寺島 和夫教授	10,383
21	12. 6	会合費 李 洙任教授	17,060
28	1.24	資料費 李 洙任教授	5,431
29	2. 3	その他・雑費 寺島 和夫教授	263
30	2.14	会合費 細川 孝教授	32,000
32	2.20	資料費 濱田 崇嘉准教授	35,806
35	2.27	資料費 濱田 崇嘉准教授	5,705

37	2.28	謝金 井手 健二教授	27,260
38	3. 3	雑費 李 洙任教授	440
39	3. 3	会合費 林 尚毅教授	1,950
42	3.16	会合費不足分 林 尚毅教授	26
計			250,606
(学術学会助成費)			
No.23	12.18	会合費 林 尚毅教授	21,000
31	2.14	会合費 細川 孝教授	30,000
計			51,000
(研究・教育懇談会費)			
No.			
計			0
(学生研究活動助成費)			
No.10	8. 5	第3回 CSV コンテスト 加藤ゼミ	49,840
20	11.14	日本学生経済ゼミナール 関西 梶脇ゼミ	32,200
22	12.18	第10回西日本インカレ合同研究会 岩田ゼミ	197,220
24	12.20	第10回西日本インカレ合同研究会 寺島ゼミ・西岡ゼミ・梶脇ゼミ 日本学生経済ゼミナール 関西 西川ゼミ	476,840
25	12.23	第10回西日本インカレ合同研究会 嶽塚ゼミ	112,800
27	1.10	第10回西日本インカレ合同研究会 秋庭ゼミ	103,800
計			972,700
(大学院生学生会活動費)			
No.			
計			0
研究活動費計			1,274,306

事務費			
(消耗品費)			
No.26	12.23	経営学会論集投稿時使用USB 16GB 1本	998
計			998
(通信費)			
No.			
計			0
(雑費)			
No.			
計			0
(会議費)			
No.1	5.24	第4回編集委員会(4/11)開催に伴う昼食代	3,000
3	6. 5	第1回運営委員会・第1回編集委員会(6/5)開催に伴う昼食代	4,800
5	7.17	第2回運営委員会(7/17)開催に伴う昼食代	3,000
16	10. 2	第2回編集委員会(10/2)開催に伴う昼食代	2,400
計			13,200
事務費計			14,198
予備費			
計			0
総計			4,062,904

2020年度龍谷大学経営学会予算(案)(2020/4/1~2021/3/31)

〈収入の部〉

単位：円

単位：円

項目	金額
会費収入	
2020年度新入生入会費	978,000
2020年度新入生会費	1,467,000
在学生(学部2年次以降)会費	4,602,000
在学生(大学院2年次以降)会費	9,000
教職員会費	115,000
賛助会員費	0
会費収入額	7,171,000
寄付金収入	0
雑収入	0
当年度収入額	7,171,000
前年度繰越金※	16,622,676
特別会計(定期預金)からの繰戻	0
新入生(2021年度新入生)前受金収入	1,557,000
合計	25,350,676

※(前年度繰越金)

普通預金期首残高	19,067,676
2020年度新入生入会費	△978,000
2020年度新入生会費	△1,467,000
前年度繰越金	<u>16,622,676</u>

〈支出の部〉

単位：円

項目		金額	2019年度決算額(参考)
事業費	学会誌発行費	2,950,000	1,864,600
	印刷費	1,800,000	976,320
	原稿料	1,000,000	748,000
	査読料(原稿編集費)	50,000	50,000
	発送費	100,000	90,280
	学会活動費	1,750,000	909,800
	講演会費	70,000	0
	学生会論集費	1,500,000	821,800
学会通信費	180,000	88,000	
計	4,700,000	2,774,400	
研究活動費	研究部会活動費	550,000	250,606
	学会助成費	100,000	51,000
	研究・教育懇談会費	50,000	0
	学生研究活動助成費	1,500,000	972,700
	大学院生学会活動費	100,000	0
計	2,300,000	1,274,306	
事務費	消耗品費	10,000	998
	通信費(切手代)	10,000	0
	雑費	20,000	0
	会議費	35,000	13,200
計	75,000	14,198	
当年度支出額	7,075,000	4,062,904	
予備費	96,000		
特別会計(定期預金)への繰入	0		
次年度繰越金(普通預金期末残高)	18,179,676		
新入生等会費前受分	1,557,000		
その他	16,622,676		
合計	25,350,676		

訂正

1. 本誌第 59 巻第 1・2 号 (2020 年 3 月), 題名「監査人の規模が地域銀行の貸倒引当金に及ぼす影響」において誤りがありました。下記のとおり訂正させていただきます。

訂正箇所

p.28 右段 6 行目, p.32 左段 11-12 行目および p.32 表 2

(誤) 破産更正等債権

(正) 破産更生等債権

p.22 左段 8 行目, p.25 右段 33 行目および p.26 左段 15 行目

(誤) 内部化

(正) 内面化

p.32 右段 9-12 行目

(誤) また, BIG_N は, NPL0 から NPL3 までの不良債権と負に相関している。BIG_N は, SIZE と正の相関, BHC と負の相関, PRIVATE と負の相関をしている。

(正) また, BIG_N は, NPL0 および NPL3 と負に相関している。BIG_N は, SIZE と正の相関, BHC と正の相関, PRIVATE と負の相関をしている。

p.32 表 8 (1) 列

(誤)

VARIABLES	(1)
NPL0	-0.002 (-1.50)
NPL1	0.145*** (4.45)
BIG_N	0.001** (2.29)
NPL1×BIG_N	

(正)

VARIABLES	(1)
NPL0	-0.002 (-1.50)
NPL1	0.145*** (4.45)
BIG_N	0.001** (2.29)
NPL1×BIG_N	

p.39 表 9 (1) 列

(誤)

VARIABLES	(1)
NPL0	-0.004** (-2.13)
NPL1	0.151*** (4.22)
BIG_N	0.001** (2.17)
NPL1×BIG_N	

(正)

VARIABLES	(1)
NPL0	-0.004** (-2.13)
NPL1	0.151*** (4.22)
BIG_N	0.001** (2.17)
NPL1×BIG_N	

2. 本誌第 59 巻第 3・4 号 (2020 年 5 月), 題名「地域銀行の業務純益平準化仮説の検証」に誤りがありました。下記のとおり訂正させていただきます。

訂正箇所

p.9 注 12, P.14 表 5 および p.16 表 6

(誤) (Stock and Watson 2008)

(正) 削除

p.22 4-5 行目

(誤) Stock, J. H., Watson., M. W., 2008. Heteroscedasticity-robust standard errors for fixed effects panel data regression. *Econometrica* 76, 155-174.

(正) 削除

執筆者紹介（掲載順）

寺島 和夫（龍谷大学経営学部教授）

陳 韻如（滋賀大学准教授）

井村 直恵（京都産業大学准教授）

中岡 伊織（宇部工業高等専門学校准教授）

2021年5月25日 印刷

2021年5月31日 発行

発行所 龍谷大学経営学会
代表者 加藤正浩
京都市伏見区深草塚本町67

印刷者 協和印刷株式会社
京都市右京区西院清水町13

〔非売品〕

THE JOURNAL OF BUSINESS STUDIES

RYUKOKU UNIVERSITY

Vol. 60 No. 1 · 2

May 2021

CONTENTS

Articles

- An Evidence-Oriented Approach to Facilitating Subjective Learning Factor in a Lecture Course :
Extraction of Students' Connections by Association Analysis
and Examination of Their Characteristics as Attributes *Kazuo TERASHIMA*
- Change Dynamics in Corporate Governance in Chinese Companies
after the Reform and Opening up Policy :
Experimental Research on the Comparison between State-owned
and Private Enterprises Using Text Mining *Yunju CHEN*
Naoe IMURA
Iori NAKAOKA

Published by
The Society of Business Administration
Ryukoku University
Kyoto, Japan